



2022年3月25日

各 位

上場会社名 南海辰村建設株式会社  
代表者名 取締役社長 浦地 紅陽  
(コード番号 1850 東証第2部)  
代表取締役  
問合せ先 副社長執行役員 山本 昇  
管理本部長  
(TEL 06-6644-7835)

## 「3カ年経営計画（2022～2024）」の策定について

当社は、2022年3月25日開催の取締役会において、2021年3月26日に公表いたしました「3カ年経営計画（2021～2023）」について、直近の業績を踏まえ、企業経営をより安定させるべく数値目標を見直すこととし、新たに2022年度を初年度とする「3カ年経営計画（2022～2024）」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 3カ年経営計画の見直し策定について

現在推進中の3カ年経営計画（2021～2023）の初年度である2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う度重なる緊急事態宣言の発出に伴い、社会経済活動が大きく抑制され、受注競争の激化に加え、受注時期の遅れ等の影響から売上高及び各利益は計画を下回る見込みであるが、各種政策の効果もあって景気は持ち直しの動きがみられ、期初に低迷していた受注工事高は回復傾向にあります。

当社は、企業経営をより安定させるべく、中長期の経営方針の再点検に取り組み、2022～2024年度を対象とする3カ年経営計画を策定することといたしました。

そのため、基本方針、具体的指針は現行の3カ年経営計画を踏襲する一方、数値目標を新たに定め、「3カ年経営計画（2022～2024）」を策定いたしました。

#### 2. 「3カ年経営計画（2022～2024）」

##### (1) 基本方針

- ① 持続的成長と企業価値の向上
- ② 品質と安全で信頼性の確立
- ③ 変化に強い事業・収益基盤の構築
- ④ 従業員が生き生きと活躍できる職場環境の整備

##### (2) 具体的指針

- ① 営業力の強化
- ② 品質不良事案の撲滅
- ③ 重大な災害・事故の撲滅
- ④ バランスのとれた受注構成へのシフト
- ⑤ DX推進による生産性の向上

- ⑥ 関連事業開発の探索
- ⑦ 働きやすい環境づくりの推進
- ⑧ 財務体質の強化と株主還元
- ⑨ 企業グループ収益力の向上

(3) 数値目標 (連結ベース) (単位:百万円)

	2022 年度予算	2023 年度計画	2024 年度計画
売上高	46,800	47,700	48,600
売上総利益	4,350	4,520	4,840
営業利益	2,130	2,300	2,600
経常利益	2,080	2,250	2,550

【連結子会社】

連結子会社である南海建設興業株式会社及び日本ケーモー工事株式会社におきましても、各社の「3カ年経営計画」に基づき収益性の向上を図ります。

(4) 数値目標 (単体ベース) (単位:百万円)

	2022 年度予算	2023 年度計画	2024 年度計画
受注工事高	42,800	44,500	46,300
売上高	45,300	46,300	47,300
売上総利益	4,150	4,310	4,580
営業利益	2,080	2,230	2,490
経常利益	2,030	2,180	2,440

以 上